



平成24年8月10日

平成25年度からの「香川大学特別教育プログラム」の実施について

香川大学では、学生たちが現代社会が抱える様々な課題の解決に向けて意欲的に学習できるよう、学部の枠を超えて、主体的に学習する自主参加型の教育プログラムを実施することとしました。

平成25年度からまず以下の3つのプログラムを開設するための準備を進めています。さらに今後、いくつかのプログラムを順次開設する予定です。

① グローバル人材育成プログラム(英語コース・中国語コース)

1 プログラムの目的

国際的に通用する語学力と、国際的視野に立った専門知識や技能を深め、グローバル化の進む地域社会の課題解決に貢献できる人材を育成することを目指します。

2 プログラムの内容

まず、語学力向上のためプログラム専用講義の受講、ネイティブスピーカーとの対話レッスン、インターネットシステムを利用した自律学習を行い、TOEFL、HSK試験にチャレンジします。

その後、1年間の留学経験を積みます。それにあたって、大学が奨学金等の支援をします。なお、留学はある一定の語学レベルまで達しないと認められません。

留学先

英語コース：カリフォルニア州立大学フラトン校（予定）他

中国語コース：上海大学（予定）他

卒業後の進路として、官公庁の国際関係担当部署、地域の海外進出企業への就職、専門的な知識をより深める大学院進学などが考えられます。

※TOEFLはアメリカ留学に必要な英語検定試験です。

※HSKは中国政府公認の中国語検定試験です。

3 プログラム対象学生

○英語コース

入学後、参加希望学生に対して英語力認定テストを実施し、選抜します。

（1年次の7月にTOEIC 550点以上取得できることが選抜の目安です。）

○中国語コース

入学後、中国語を履修している学生の中で、参加希望学生に対して中国語力認定テストを実施し、選抜します。

（留学前にHSK 4級以上の合格が見込まれることを選抜の条件とします。）

プログラムを修了した学生に対して、修了証明書を発行し、特に優秀な成績を修めたと認められる学生には卒業時に学長表彰を行います。

② 防災士養成プログラム

1 プログラムの目的

防災士の資格を持ち、職場や地域で率先して防災活動を行うことができる知識と技能を持つ人材を育成することを目指します。

防災は現代社会の喫緊の課題であり、地域や職場の人々の生命・身体や財産に関わる被害が少しでも軽減されるように活動できる人材が求められています。

※「防災士」はNPO法人日本防災士機構が認定する資格です。

2 プログラムの内容

本学では現在、1年次に共通教育科目として防災士養成関連科目を開講しており、この科目を履修した学生は防災士資格試験を受験することができます。

防災士資格試験に合格した学生の中から、プログラム参加学生を募ります。希望者多数の場合は学習意欲の高い学生を選抜します。(定員30名程度)

参加学生は2年次以降、災害ボランティア講座等を受講し、それと合わせて、消防機関の実施する救命救急に関する講習を受講します。

さらに、香川大学学生防災士クラブを結成し、学内外の防災活動にボランティアとして参加します。

プログラムを修了した学生に対して、修了証明書を発行し、特に優秀な成績を修めたと認められる学生には卒業時に学長表彰を行います。

③ 人間探求（文学作品熟読）プログラム

1 プログラムの目的

あらゆる局面で変化が激しい現代社会。本プログラムは、刻一刻と状況の変化する社会を生き抜く、しなやかな人材を育成することを目指します。

2 プログラムの内容

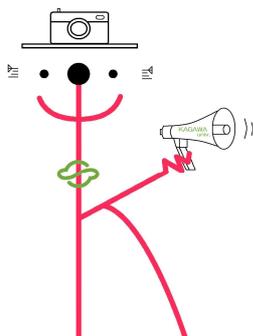
上記目的にそって、人間のさまざまな生き様を考えるために、全学の教員が推薦する文学作品を読むのがプログラムの柱です。全ての学部の学生が参加できます。

参加希望学生は、プログラム専用の文学作品読解科目を受講し、推薦された文学作品の中から30冊を選択して読み、レポートを提出します。

併せて、講演会や学生同士が行う発表会に参加したり、大学図書館において学生自らが本を推薦するなどの活動を行うこともできます。

プログラムを修了した学生に対して、修了証明書を発行し、特に熱心な取り組みを行ったと認められる学生には卒業時に学長表彰を行います。

※上記内容は一部変更する場合があります。



➤ 問い合わせ先

香川大学 副学長(教育改革担当)・教授

上杉正幸

TEL:090-****-**** FAX:087-832-1035

E-mail:sgkika7@jim.ao.kagawa-u.ac.jp